

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	1単位 保育の内容・ 方法	社会的養護内容		1年次	秋

授業のキーワード	専門職に求められる倫理と専門性、社会的養護にかかわるソーシャルワークの方法と技術
授業の概要	社会的養護下にある子どもへの援助及び具体的な支援方法と内容に関する知識を深め、保育者としての資質を高めていくことを目的とします。
期待される学習成果（目標）	1.社会的養護問題の発生とその背景を理解します。 2.社会的養護の役割と基本的な援助技術を理解します。 3.社会的養護の基本的な原理原則を理解します。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション	講義の趣旨説明及びスケジュールの確認を行います。	第9講	社会的養護における支援の計画と内容及び事例分析	個別支援計画の作成方法と事例分析を行います。
第2講	子どもの社会的養護の基本的な考え方	子どもの社会的養護の理念と概念について学びます。	第10講	虐待問題と児童養護	児童虐待の現状と対応について学びます。
第3講	子どもの社会的養護の歴史と概要	日本及び欧米の児童福祉観の変遷について理解します。	第11講	今後の課題と展望	社会的養護の課題と展望について理解します。
第4講	施設における子どもの社会的養護	施設養護の特質と機能、基本原理について学びます。	第12講	養護施設の実践紹介	さまざまな施設とそこで行われている実践例を紹介します。
第5講	児童福祉施設の運営・管理と援助者	施設の管理・運営について学びます。	第13講	職場の運営・業務、会議、組織的な仕事の進め方	児童福祉施設の管理運営方法を理解します。
第6講	施設養護の職員	施設専門職の役割や他職種とのチームワークについて学びます。	第14講	福祉施設実習に向けて	児童福祉施設での実習の目的と実習に向けての基本的な事項を学びます。
第7講	施設養護における基本的な援助技術	施設養護における基礎的な援助技術を理解します。	第15講	授業のまとめと振り返り。	本講義全体のまとめと振り返りを行います。
第8講	社会的養護の実際	施設での日常生活を理解します。	定期試験		全体的な基礎知識を問うレポートの提出を求める。
評価方法		学期末のレポート50%、授業貢献度（授業態度、事例検討への参加、小レポート等）50%により、総合的な評価を行います。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
テキストは特に指定せず、必要な資料は授業時に毎回配布します。			浅井春夫編著『児童福祉施設・児童相談所・学校 子どもの暴力対応実践マニュアル』建帛社 2011年 松本敏樹編著『子どもの養護—社会的養護の原理と内容—』建帛社 2011年 その他の文献については、随時、授業中に紹介します。		